

資格の学校  **TAC**

IT 講座

G 検定試験対策 Web コース 通信講座受講ガイド

<Ver1.1>

IT 講座の最新情報はこちらで！

https://www.tac-school.co.jp/kouza_it.html/

はじめに

この度は、TAC IT 講座をご受講いただきましてまことにありがとうございます。本書は、当講座を受講される方のために作成された「受講ガイド」です。受講上の注意等が記載されておりますので必ず目を通すようにしてください。また、本書はテキストと同様に再発行はいたしませんので、受講中は大切に保管するようにしてください。

TACは合格のために必要な知識や受験テクニックを受講生の皆様に効率よく提供することにより、最短距離で合格していただくことを第一の目的と考えております。したがって、本書はこれからG検定試験合格を目指すにあたり、受講生の皆様にどのように当講座を利用していただくか、その効果的な活用方法を項目ごとに要約しております。

TAC IT 講座ご案内

IT 講座の通信コースは本試験の特性上、TAC の他講座とコース構成が異なる部分が多くあります。そのため、以下の点についてご理解をお願いいたします。

1. 学習の進め方

受講ガイドと巻末の操作ガイドをご一読いただき、ID とパスワードをご準備の上、TAC Biz School ログインサイトよりログインし受講してください。初回のログインID とパスワードは会員証に（参照 本冊子 第1章 会員証について）、記載しております。

TAC Biz School は定期メンテナンスにて画面、操作等が改修される場合があります。最新の操作方法についてはTAC Biz School にログイン後のホーム画面のインフォメーションにある最新操作ガイドをご確認ください。

■TAC Biz School ログインサイト <https://bs2.tac.biz/>

※マイページ登録について

個人受講生の方にはマイページ登録のご案内をさしあげておりますが、TAC IT 講座はマイページで利用するサービスを、上記のTAC Biz School のサイトにて提供しております。マイページの登録は可能ですが、IT 講座通信コースのテスト、講義動画配信、講座情報等は、マイページではなくTAC Biz School をご利用ください。

G 検定対策 Web 通信講座 受講ガイド

目次

第1章 通学・通信共通編	- 7 -
1. 会員証について.....	- 8 -
2. 講義・教材について.....	- 12 -
3. テストについて.....	- 12 -
4. 公開模試について.....	- 14 -
5. 質問・相談について.....	- 15 -
6. 各種フォロー・サービス対応表.....	- 17 -
7. 各種サービス提供期限一覧.....	- 18 -
8. 教育訓練給付制度について.....	- 18 -
第2章 通信講座編	- 19 -
1. 教材送付について.....	- 20 -
2. G 検定資格試験について.....	- 21 -
巻末 TAC Biz School 操作ガイド	

第 1 章 通学・通信共通編

■ 概要

1. 会員証について
2. 講義・教材について
3. テストについて
4. 公開模試について
5. 質問・相談について
6. 各種フォロー・サービス対応表
7. 各種サービス提供期限一覧
8. 教育訓練給付制度について

3. 会員証の有効期限

- (1) 会員証には、有効期限が表示されています。TACサービスのご利用は、すべて有効期限内に完了してください。また、自習室のご利用も有効期限内となります。
- (2) 会員証の有効期限を過ぎた場合には、教材の受け取りなど「該当する目標年度の各種サービス」のご利用は一切できなくなりますのでご注意ください。
- (3) 会員証の有効期限は、TACサービスの利用期限となります。受講契約の解約・返金時に算定の基礎となる受講期間とは異なりますのでご注意ください。

4. 会員証の書替手続き

お申し込みの講座・登録コースによっては、会員証の書替手続き（模擬試験の受験票発行など）が必要となる場合があります。詳しくは専用の案内書をご確認いただくか、受付窓口にてご確認ください。

5. 会員証を紛失した場合

- (1) 受付窓口で再発行いたします。その際、身分証明書（運転免許証など）・証明写真（3 cm×3 cm。紛失した会員証の枚数＋1枚）・印鑑が必要となりますので、必ずご用意ください。
通信講座の方で近隣にTACがない場合は、TAC通信カスタマーセンター（巻末「お問い合わせ先一覧」参照）までご連絡ください。
- (2) 再発行の際は、再発行手数料〔会員証1枚につき500円（税込）〕がかかります。
- (3) 再発行日以前の講義は欠席分を含めて、登録コースの日程表どおりに出席したものと扱い、教材はお渡し済みとして処理いたします。
また、各講座の合格保証制度についてはご利用いただけなくなりますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 会員証の再発行には1週間程度の期間を要します。

※法人受講生 TAC 法人通信講座受講証 (法人団体・自己啓発)

TAC 法人通信講座受講証	
受講番号	0160477266
氏名	タック 太郎
答案(回答)用紙等の会員番号欄には上記受講番号を記入(マーク)してください。	
講座名	情報処理
コース名	基本情報技術者試験対策Web1-1
学習期間	2021年9月1日～2022年1月31日まで (添削答案は期日までにTAC必需)
在籍期間 (有効期限)	2021年9月1日～2022年6月30日まで (添削答案は期日までにTAC必需)
送付日程表に記載された添削締切は提出の日安です。 在籍期間内であれば答案の添削はいたします。 修了証発行基準のある方は、期間にご注意ください。 答案未提出の方には、解答を送付できませんので、ご注意ください。	
修了対象 添削問題	全5回 送付日程表の☆マークを参照
修了証 発行基準 ※(注)	在籍期間2022年6月30日まで 提出率 100% 平均 60%以上得点 模試含む 各 50%以上得点 模試含む 0点不可 締切厳守
優秀修了証 発行基準	平均 80%以上得点 学習期間+10日で終了
修了の認定	ログイン画面で入力する IDとパスワードです
研修番号	2109001-001
I D	0160477266
パスワード	PVdphK56
アクセス 有効期限	2022年6月30日まで
ログインページ https://bs.tac.biz/ ※(注)Webテストは複数回実施されますが、初回の結果を 得点として登録させていただきます。	

TAC 法人通信講座受講証は教材と合わせて発送されます。お手元に届きましたら内容をご確認ください。右下のID、パスワードはTAC Biz School のログインIDとパスワードです。
下記サイトにアクセスしログインしてください。

TAC IT 講座 TAC Biz School ログインサイト

<https://bs2.tac.biz/>

修了の認定期間や発行基準は企業により異なりますが、標準で最初の実施したテストの点数を採用しています。会員証に記載の条件をご確認の上、ご受講ください。

ID・パスワード忘れ、修了証発行に関するお問い合わせは、受講証をお手元にご用意の上、下記までお問い合わせください。メールでのお問い合わせには受講番号と講座名、コース名、お名前、ご用件を記入してください。

■法人受講生の方(法人団体・自己啓発) TAC 法人推進部

Mail : biz-info@tac-school.co.jp TEL 03-5276-8905 (土日祝を除く 10:00～17:00)

◆実施テスト類一覧

テスト名	回数	科目内容	問題数 (※1)	解答時間	受講方法
確認テスト (ミニテスト)	11回	章ごと	5～15問	特になし	テストはTAC Biz School (Web) で実施します。テスト終了時に採点され結果が表示されます。
レベルチェックテスト	第1回	第1章～第6章	選択式25問 (各問4点)	30分	
	第2回	第7章～第11章			
修了テスト	1回	学習全体	選択式50問 (各問2点)	60分	

各テストは、学習当初から本試験の形式に慣れることを目的として、TAC Biz School (Webサイト) 上で実施します。採点はWebシステムによる自動採点です。すぐに結果を確認でき、また受講期間内であれば何度でもチャレンジすることができるので、しっかり実力が付くまで繰り返し学習できます。

1. 確認テスト 各章ごと

各章ごとの理解度をその時点で確認できるよう、確認テスト（ミニテスト）が設定されています。確認テスト（ミニテスト）は、「スッキリわかるディープラーニング テキスト&問題演習」の問題演習から抜粋したものと新作問題で構成されています。ただし、問題の出題順や選択肢はランダムにシャッフルされます。インプットの学習が終わった時点で、知識が定着したか確認しながら、間違ったところは繰り返し学習でしっかりと理解を進めましょう。スマートフォンやタブレット端末でも利用できるので、通勤時間等の空き時間も有効に利用しましょう。

2. レベルチェックテスト 2回実施

学習前半（第1章～第6章）と学習後半（第7章～第11章）時点で、それまでの学習範囲を理解できているかを確認するためにテストを実施いたします。「基本事項を主体として学習範囲の内容が理解できているか」を客観的に測るのがレベルチェックテストの役割ですので、積極的に実施するようにしてください。

実施時間：レベルチェックテストの解答制限時間は 30 分です。

テストはTAC Biz School (Web システム) で実施します。問題をすべて解くと採点されるので、不正解の問題や苦手と感じた問題の解説を確認してください。

試験範囲：学習前半で1回実施、学習後半で1回実施の合計2回です。

※尚、本試験は、190 問～200 問の問題を 120 分で解きますので、時間感覚を身に付けてください。

5. 質問・相談について

学習上の疑問点や学習の進め方などの相談事項は、わからないままにせず、解決しておきましょう。受講メディア・受講コースによって質問体制は以下のようにご用意しております。

1. TAC Biz School、質問メールで質問する

学習内容に関する質問は、TAC Biz School のクラストップにある[メンタリングボックス]で「新規に質問する」から質問を出すことができます。(TAC Biz School の操作方法是第2章通信講座編を参照してください。)



また、質問受付メールでのご質問も可能です。

質問受付メールアドレス

compsupport@tac-school.co.jp

※質問は20回まで可能です。質問1回につき、質問事項は1項目にてお願いします。特定の問題に関するご質問は、Webテストの解説の末尾にある問題IDを記載してください。メールでご質問の方は、件名にご受講のコース名を、また本文に会員番号・お名前、ご質問内容を記載してください。

※質問をいただいてから約1週間程度で回答します。ゴールデンウィーク、夏期休業、年末年始などの長期休業期間は、回答までお時間をいただきます。また受講の有効期限間際のご質問は回答をご確認できない場合がございますので余裕を持ってご質問ください。

※メンタリングボックス、質問メールの最終締切日は、受講期限までです。受講期限が過ぎますとログインできず回答が確認できなくなりますのでご注意ください。

6. 各種フォロー・サービス対応表

各種フォロー・サービスの利用は、お申し込みのコース、受講形態に応じて下表の通りとなります。

	資料/Web 通信講座
TAC Biz School 質問	●
質問メール	

「●」：標準装備 「◎」：有料サービス 「—」：該当なし

TAC Biz School 質問	インターネットを用いた TAC Biz School からの質問方法です。クラストップのメンタリングボックスから、「新規に質問する」をクリックし、ご質問ください。回答は同じメンタリングボックスに表示されます。質問メールと合わせて 20 回まで質問可能です。
質問メール	質問受付メールアドレス compsupport@tac-school.co.jp

<自己啓発および法人会員の方のお問い合わせ先>

法人お申込みの方の、TAC Biz School 操作方法、ログイン ID、パスワード、成績、受講期間、修了証、履修証明等のご質問は、法人推進部にて承ります。上記質問メールは学習内容に関するご質問専用のため、ご対応できかねます。ご質問は下記までお問い合わせください。

【法人受講生の方】

《各社の自己啓発講座受講の方（会員証の左上部に「法人会員番号」の記載がある方）》

法人受講生の方のお問い合わせは、すべて TAC 法人推進部で承ります。

TAC 法人推進部	Mail : biz-info@tac-school.co.jp TEL : 03-5276-8905（土日祝を除く 10:00～17:00）
-----------	---

メールでのお問い合わせは、件名に受講番号、問い合わせタイトル、本文に受講番号、氏名、受講コース名、内容を入力の上、お問い合わせください。

第 2 章 通信講座編

■ 概要

1. 教材送付について
2. G 検定資格試験について
3. コースに関するFAQ

2. G 検定資格試験について

■ 最新情報の確認

以下の情報は、2022 年 11 月現在の情報です。試験は改訂される可能性がありますので、日本ディープラーニング協会（JDLA）のホームページで、最新情報をご確認願います。

・日本ディープラーニング協会（JDLA） → <https://www.jdla.org/>

■ 出題形式・受験資格

G 検定試験は、全てコンピュータによるオンライン形式のテスト（IBT）です。試験会場に赴くことなく、自宅や会社で受験することができます。受験資格は特にありません。

JDLA のホームページの G 検定受験申込サイトで、受験に必要なマシンスペック、環境などが案内されていますので、ご確認ください。

■ 試験日程

年 5 回（3 月、5 月、7 月、9 月、11 月）の試験日が設定されています。JDLA のホームページでご確認ください。

■ 試験実施要領

- ・試験時間：120 分
- ・知識問題：多肢選択方式、220 問程度（2022 年 11 月実施試験は 191 問）

■ 合否の判定および認定手続き

試験終了後、約 2 週間でメールにて発表されます。また、合格証・合格認証ロゴデータもその後メールにて送られてきます。

■ 受験手続について

G 検定試験は、自宅で受験するオンライン試験です。

受験の申込については、JDLA のホームページから受験日の約 2 か月前から申し込みを行えます。その際、初めて受験する方は、新規アカウントを作成する必要があります。

■ 試験当日前

JDLA ホームページの G 検定試験申し込みサイトで、受験に使用する PC の動作確認を行っておいてください。

■ 試験当日

受験当日は開始時間の 10 分前までには、試験サイトにログインしてください。

各種変更手続き

＜個人受講生の方＞

現在TACに登録いただいている内容に変更が必要な場合、変更日の10日前までに（必着）次ページにあります「変更届出書」の太枠線内の事項を楷書で丁寧に記入し、提出してください。

変更できる項目には、

1. 現住所・電話番号	2. 教材送付先	3. 氏名	4. DMストップ
-------------	----------	-------	-----------

がございます。

【変更届出書の記入・提出方法】

変更届出書のSTEP 1～4に漏れなくご記入いただき、下記のいずれかの方法で提出してください。

① 各校受付窓口へ提出

② 郵送で提出

＜郵送先＞ 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-2-18 TAC情報システム部

③ FAXで提出

＜FAX番号＞ 03 (5276) 8939

【変更届出書の記入における注意事項】

- ・ 個人情報保護法の規範に準じまして、電話やメールでの変更は承っておりません。必ずご本人が記入・申請をしてください。
- ・ 右上「記入日」欄も正確にご記入ください。
- ・ 楷書で丁寧に記入してください。記載内容が不明の場合、変更のお手続きができません。
- ・ 通信メディア（Web 通信講座・資料通信講座）で受講の方は、教材発送日の10日前までに「現住所」または「教材送付先」の変更手続きが完了していませんと、正しい住所に送付されない場合がございます。

なお、海外への教材発送は行っておりません。

- ・ DMストップを希望された場合でも、学习上重要なご案内（日程変更・正誤表・全国公開模試の案内等）は送付される場合がございます。

※学习上重要なご案内は、受講されている講座・コースにより異なります。

＜法人、団体、自己啓発でお申込みの方＞

下記、TAC 法人推進部までご連絡ください。

各種変更手続きに関するお問い合わせ（自己啓発・法人）

TAC法人推進部

TEL : 03-5276-8905 （10:00～17:00 土・日・祝日を除く）

❖お問い合わせ先一覧❖

お問い合わせ内容	お問い合わせ先	営業時間
TAC WEB SCHOOL の マイページ登録に関する お問い合わせ	0120-551-980 ws@tac-school.co.jp	月～土 10:00～19:00 日・祝 10:00～17:00
TAC WEB SCHOOL のW eb・音声ダウンロード操 作に関するお問い合わせ	0120-065-355 ws@tac- school.co.jp	
教材発送に関するお問い合 わせ（個人受講生）	0120-509-194 tushin@tac-school.co.jp	
法人・自己啓発にてお申込 みの方のお問い合わせ全般	TAC法人推進部 03-5276-8905 biz-info@tac-school.co.jp	月～金 10:00～17:00
通信添削答案・質問カード 返却、教育訓練給付制度添 削課題に関するお問い合わ せ	03-5276-8534	日・祝を除く 10:00～17:00
受 講 申 込	各校受付 TAC MAPを参照してください。	9:00～19:00 ※日曜日は18:00ま で ※地区により営業時間 が若干異なる場合がご ざいます。詳細は直接 お問い合わせくださ い。
各講座パンフレットの請求	TACカスタマーセンター 0120-509-117	月～金 9:30～19:00 土・日・祝 9:30～18:00
TAC出版 書籍のご購入	TAC出版 「CYBER BOOK STORE」 http://bookstore.tac-school.co.jp/	—

※営業時間は変更となる場合もございます。

TAC Biz School 操作ガイド1.0

TAC株式会社

※本書は、TAC Biz School でレスポンシブデザイン受講機能（RPV と略記します）を用いて学習するための操作説明書です。

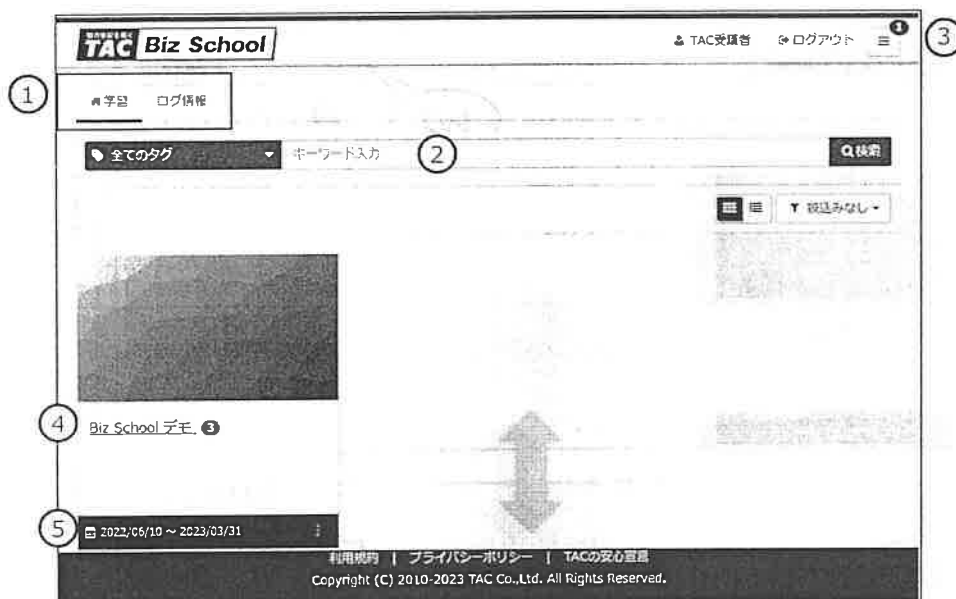
1. 画面の見方	3
1-1 学習画面の見方.....	3
1-1-1 コースの表示方法.....	4
1-1-2 ログ情報の見方.....	5
1-2 メニューボタン.....	6
1-3 ログアウトする.....	6
2. 受講手順.....	8
2-1 教科目次画面へ	8
2-2 教科目次から単元を選び、受講を開始する	9
2-3 受講状況・履歴を確認する	10
3. 各種単元の学習方法	11
3-1 テキスト単元(動画講義)を学習する.....	11

1. 画面の見方

ログインすると、ホーム画面が表示されます。ホーム画面は【学習】画面と【ログ情報】画面で構成され、初期表示は学習画面です。【学習 | ログ情報】のタイトルをタップして画面を切り替えます。

1-1 ホーム画面の見方

まず、学習画面について説明します。学習画面には自分が受講できるコースが表示されます。

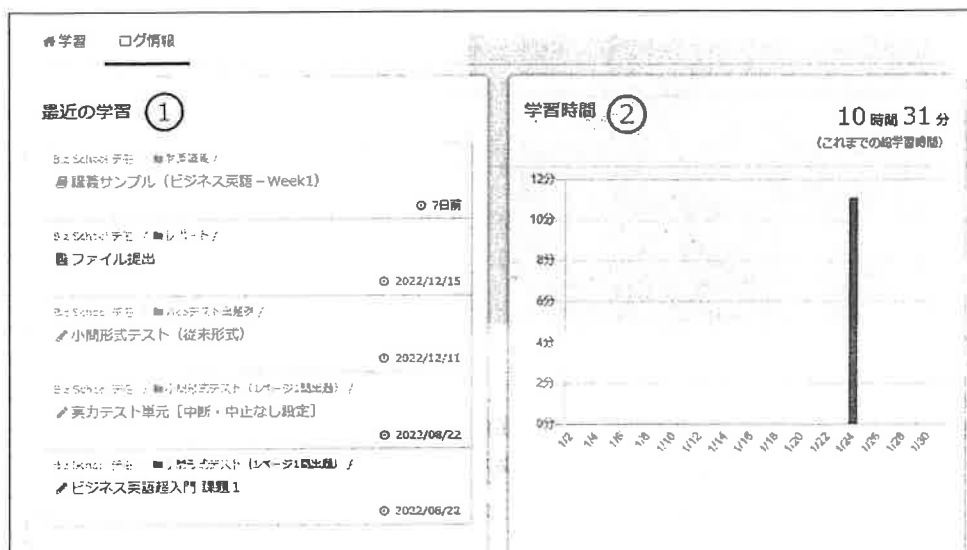


<機能の説明>

1	タブ	学習画面とログ情報画面の表示を切り替えることができます。※
2	検索	キーワードに該当するコース名や章・単元名を検索できます。 テストや講義のタイトルで検索可能です。
3	メニューボタン	メニューを開きます。赤丸数字は、未読情報の件数を表します。
4	コース名	受講コースの名称。赤丸数字は、未読情報の件数を表します。
5	受講期間	コースが開講している期間を示します。

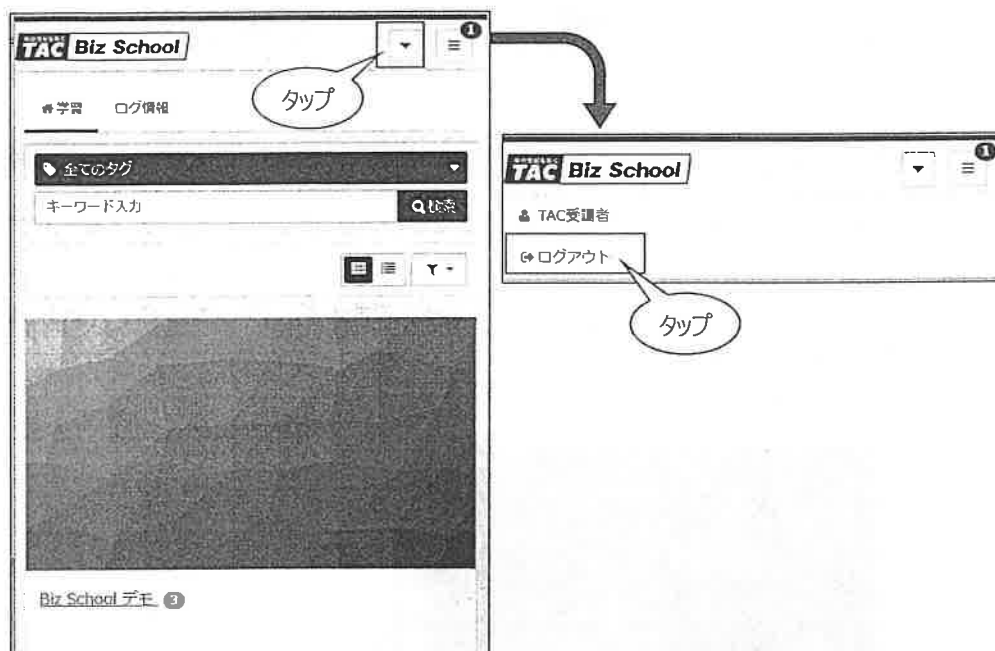
1-1-2 ログ情報の見方

タブ操作で学習画面とログ情報画面を切り替えることができます。ログ情報画面には、自分の学習状況が表示されます。



<機能の説明>

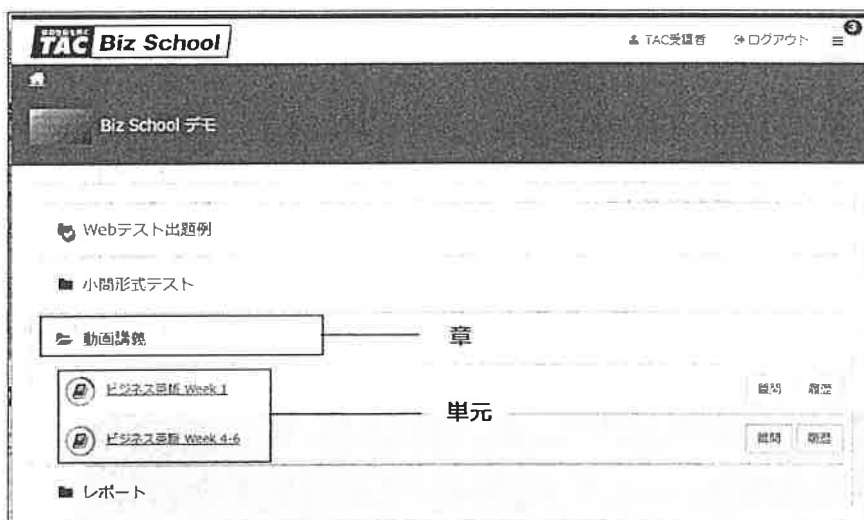
1	最近の学習	最近学習した単元を、受講日の新しい順に 5 件表示します。
2	学習時間	1 日に学習した時間の合計を、直近 30 日について棒グラフで表示します。



2-2 教科目次から単元を選び、受講を開始する

教科目次画面には「章」と「単元」で構成された教科の内容が表示されます。

目次はアコーディオン構造になっており、章をタップして単元を中に格納し、目次を折り畳んで表示することができます。折り畳んだ章を再度タップすると展開されます。



受講したい単元名をタップし、表示された受講開始画面で「開始する」をタップします。



3. 各種単元の学習方法

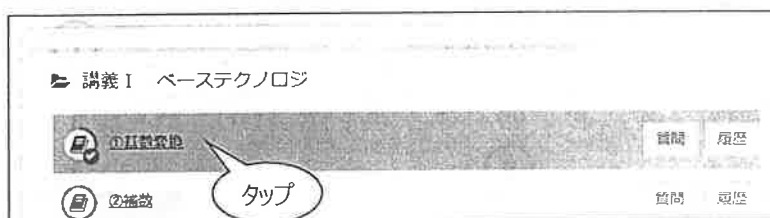
単元には主に以下のような種別があります。種別ごとに学習方法を説明していきます。

テキスト単元		インプット型の教材（主に動画講義）を閲覧して学習します。
テスト単元		選択式または記述式のテストに解答します。
レポート単元		課題レポートを提出します（ファイルのアップロード、テスト形式）
アンケート単元		アンケートを提出します。

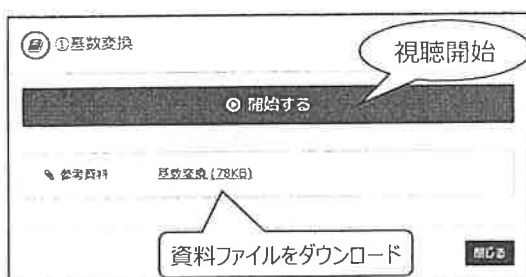
3-1 テキスト単元（動画講義）を学習する

動画講義を視聴して学習します。

教科目次画面で、講義タイトルを選択します。



受講開始画面で、[①開始する] をタップすると、動画再生が開始されます。



資料が添付されている講義には、「参考資料」のファイル名が表示されます。タップしてファイルをダウンロードしてください。

<参考資料の表示例>

動画視聴画面に参考資料ファイル（ダウンロードしたファイルと同じものです）を表示することもできます。

00:16:32 基数変換

★ 2進数から10進数へ基数変換
・けたの意味を利用する

1	0	1	1	0	1	
↑	↑	↑	↑	↑	↑	
2^6	2^5	2^4	2^3	2^2	2^1	2^0

$$2^6 + 2^5 + 2^4 + 2^3 + 2^2 + 2^1 + 2^0 = 64 + 32 + 16 + 8 + 4 + 2 + 1 = 127$$

00:06:12 / 00:16:32

参照1 ベースデクノロジ
① 基数変換

参考資料: 基数変換

★ 2進数から10進数へ基数変換
・けたの意味を利用する

1	0	1	1	0	1	
↑	↑	↑	↑	↑	↑	
2^6	2^5	2^4	2^3	2^2	2^1	2^0

$$2^6 + 2^5 + 2^4 + 2^3 + 2^2 + 2^1 + 2^0 = 32 + 16 + 8 + 4 + 2 + 1 = 63$$

★ 10進数から2進数へ基数変換
・2で割ったときの余りを順に並べる

② 完全理解テスト型

不正解の場合に、同じ問題を正解するまで繰り返し解く形式です。表示される画面で「OK」をタップして受講画面に戻り、再度問題を解いてください。

③ 実力テスト型

すべて解答した後に判定を行う形式です。問題番号部分をタップして任意の問題を表示し、好きな順番で問題を解くことができます。



終了前であれば、前の問題に戻り解答を修正することや、未解答のまま次の問題へ進むことができます。最後の問題で「次へ」をタップすると解答の送信を確認する画面が表示されるので、入力した解答で送信する場合は「終了」をタップします。



「終了」をタップすると、採点結果が表示されます。

スクロールして内容を確認し、「閉じる」をタップして教科目次画面に戻ります。

問題	解答	正解	正誤	配点	問題	解説
1	B	B	● 正解	20	問題	解説
2	A	A	● 正解	20	問題	解説
3	C	C	● 正解	20	問題	解説
4	B	B	● 正解	20	問題	解説
5	A	A	● 正解	20	問題	解説

閉じる

実施回 をタップすると講師の講評を確認することができます。

この画面は、TAC Biz Schoolの学習管理画面のスクリーンショットです。上部には「課題2 (レポート提出)」と表示されています。下部には、学習単元のリストがテーブル形式で表示されています。テーブルの列は「実施回」、「完結時間」、「状況」、「合否」、「得点」、「提出日」です。最初の行の「実施回」には「1回」と入力されています。この「実施回」の文字に「タップ」という吹き出しが注釈されています。

実施回	完結時間	状況	合否	得点	提出日
1回	00:15:39	受取済み	合格	80点 / 100点	2023/02/07 18:46:06

3-4 アンケート単元を学習する

アンケート単元には、レポート単元と同じ「択一」「複数選択」「記述」「ファイル添付」に加え、コメントを入力する回答形式があります。

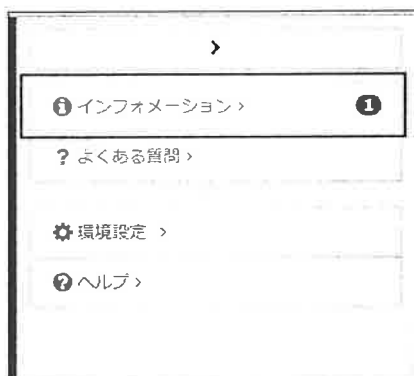
この画面は、アンケート単元の学習画面のスクリーンショットです。質問は「Q.1 知識」です。質問文は「KnowledgeDeiverをご利用になられた感想を以下の選択肢から選んでください。コメント欄にはKnowledgeDeiverについて自由に記入してください。」です。回答オプションとして「使いやすい」(選択済み)と「使いにくい」のラジオボタンがあります。また、コメントを入力するためのテキストボックスがあり、「400文字以内で入力してください。」という指示があります。画面下部には「確認」ボタンと「再編集」ボタンがあります。

これらのアンケート設問に回答すると、問題の下にあるテキストボックスが活性化し、コメントを入力できるようになります。

コメント入力後に「確認」をタップすると回答確認画面が表示されるので、更に「回答」をタップして確定します。入力を修正するには「再編集」をタップします。

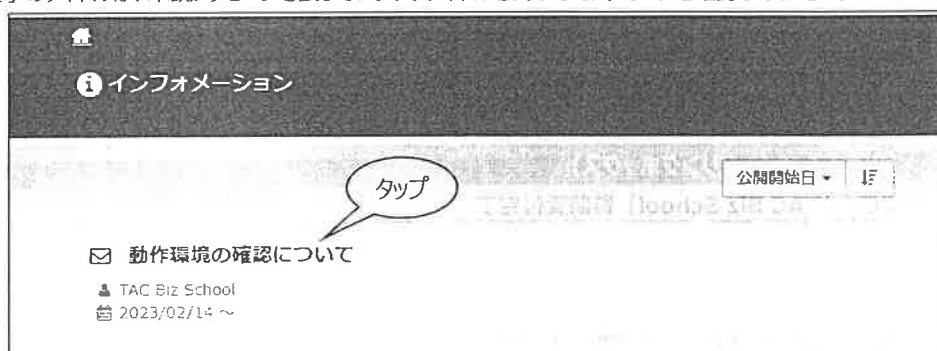
① 利用者向けの共通メッセージ

ホーム画面で【≡】をタップしてメニューを開くと、BizSchool利用者への共通のメッセージを確認できます。

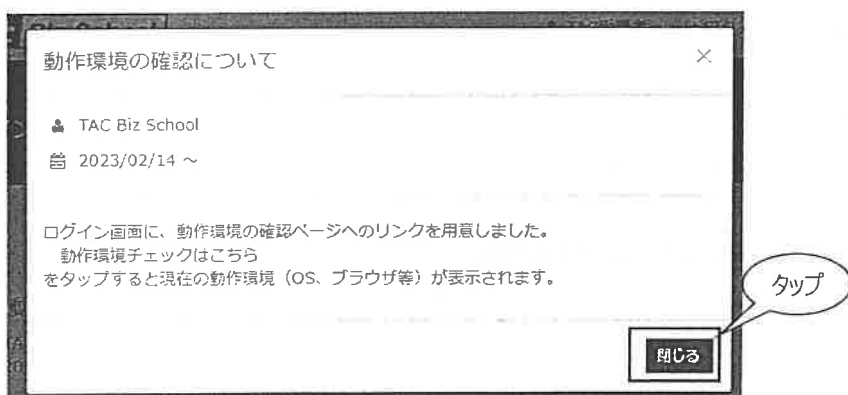


未読のインフォメーションが1件

太字のタイトルは、未読メッセージを表しています。タイトルをタップしてメッセージを確認してください。



メッセージを確認したら【閉じる】をタップ



ホームボタン  をタップしてホーム画面に戻ります。

4-4 メールアドレス・パスワードの確認・変更（環境設定）



学習画面でメニューボタン[≡]をタップします。



⚙️ 環境設定 をタップ



① インフォメーション >

? よくある質問 >

⚙️ 環境設定 >

? ヘルプ >

② パスワードの変更

現在のパスワード

新しいパスワード

新しいパスワード再入力

パスワードを変更

パスワードが変更されました。

戻る

Ⓢ環境設定が表示されたら、ホームボタン  をタップしてホーム画面に戻ります。

